



定例記者会見

- 中国・広西壮族自治区及び上海市
訪問について
- 「くまラボ」への参画メンバーの公募
について

中国・広西壮族自治区及び上海市訪問 について

目的

- 県と広西壮族自治区の友好提携35周年を記念し、友好訪問団を同区に派遣し、両県区の更なる交流拡大を図る。
- 上海市においてロイヤルカリビアンインターナショナル（RCI）、中国東方航空を訪問し、トップセールスを行う。

出張期間

平成29年7月9日（日）～7月12日（水）

参加予定

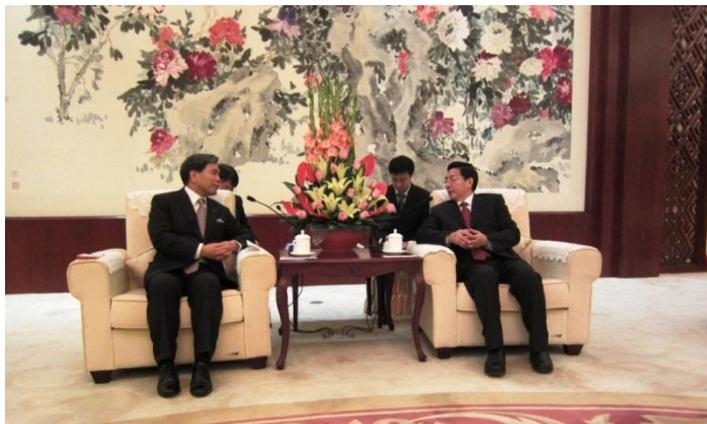
約30人

知事、県議会議長、県議会日中友好議員連盟、八代市長（一部行程のみ）、
県内大学・民間企業

中国・広西壮族自治区及び上海市訪問 について

主なスケジュール

- 7月10日(月) 熊本・広西友好提携35周年記念行事参加 等
- 7月11日(火) RCI及び中国東方航空へのトップセールス 等



前回の広西訪問時の様子
(2012年1月 郭声琨 前書記との会談)



RCIクルーズ船八代港寄航時の様子

くまモンの共有空間拡大に向けた新たな取り組み 【基本的な考え方】

蒲島県政：県民の総幸福量の最大化

(幸せを実感できるくまもと、県民一人ひとりが幸せを実感し、住み慣れた地域で夢を持ち誇りに満ちた暮らしが送れる熊本)

がんばるけん！

くまもとけん！



くまモンの力を
最大限に発揮して

くまもとの

- ①知名度UP
 - ②ブランド価値UP
 - ③交流人口UP など
- に資する取り組み

県民総幸福量を計る4つの要因

- ①経済(Economy)
- ②誇り(Pride)
- ③安全・安心(Security)
- ④夢(Hope)

くまモンの共有空間拡大に向けた新たな取組み

【基本的な考え方】

〇くまモンの力を最大限に発揮するためには...

共有空間への参加の連鎖

拡大の流れをさらに加速化

共有空間の拡大(活躍空間の拡大)

企業が有する様々なリソース(資源)との融合 <知の集積>

【くまモンの共有空間】

知の集積による戦略的展開

営業部長案件を超える新たな価値の創造につながる取組み
<突き抜ける・枠を超える・壁を打ち破る>

共有空間への
参加の連鎖

営業部長案件 <深める>

楽市楽座の
考え方

一般許諾案件
<広げる>



●営業部長活動の成果等

- ・UHA味覚糖 熊本八代産晩白柚ぶっちょ
- ・カゴメ 野菜生活100チロポンミックス
- ・独シュタイフくまモンテディベア
- ・仏バカラクリスタルクマモン
- ・英BMWMINIくまモンバージョン
- ・香港YATA百貨店、サークルK
- ・台湾セブンイレブン
- ・タイ ICC

くまモンの共有空間拡大に向けた新たな取組み 【“くまラボ”での取組み】



- ・「くまモン愛」を持っている方による「知の集積」
- ・これまでの取組みを超える新たな成果を生み出す
- ・対象の取組例は、
 - ①知名度UP
 - ②ブランド価値UP
 - ③交流人口UPなどにつながるもの

【くまラボによる取組み】 = 「知の集積」

- オープンラボ形式（メンバーは5～10名を想定）
- 民間企業等から参加メンバーを公募（7月予定）
- 活動期間は、半年程度を想定
- 月に1～2回、メンバーとのディスカッション等を実施
- 必要に応じてTV会議を開催
- メンバーは、各企業に持ち帰ってテーマを具体化
- 活動に必要な経費の一部は県が負担（試作、調査旅費等）



くまラボ（仮称）での成果を踏まえ、新たな展開

○オープンラボとは：

くまモンのイメージと民間企業もつ独自の技術やアイデア、サービスなどを融合することで、新しい製品開発やビジネスモデル、研究成果等を実現するための新しい取組み（協業、オープンイノベーション）を行うため、民間企業からのメンバーとの交流、議論をする場

取組イメージ) 3D映像等を活用した新たな情報発信等

取組イメージ) くまモンを活用したアプリ開発等

取組イメージ) 新たな海外プロモーション展開及び海外企業に対するイラスト利用解禁など